

三島郵便局

料金後納

配達地域  
指 定

静岡県議会議員 【伊豆の国市選出】

# もっとよし！レポート。



発行者：土屋もとよし 発行日：令和2年3月26日  
〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1  
TEL.055-948-9635・055-948-0267 FAX.055-947-1811

土屋もとよし 県政報告 Vol.19

## こんにちは！ 土屋もとよしです。

令和2年となり初めての県政報告となります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、3期目の1年を振り返ると、9月の一般質問以降、多くの課題が次々と起き、その対応に奔走する毎日でした。

10月12日に伊豆半島に上陸した台風19号の被害は甚大で、伊豆の国市に、床上浸水、農業被害や土砂崩れ、道路の陥没など、近年にない大きな爪痕を残しました。被害状況の把握に市内を走り回り、県の土木事務所や農林事務所に、その状況を伝え、一日も早い復旧を支援するよう働きかけました。土砂崩れや道路の陥没等は、昨年末までに国の災害査定も行われ、予算処置が決定して復旧工事が動き出しました。



また、2月議会では、補正予算を先に審議し、道路や河川の災害予防に対する予算が可決され、河川の浚渫（底面をさらって土砂などを取り去ること）や道路整備など、早期完成に向け取り組むことができました。



西村担当大臣への陳情

ところが、2月議会中に「新型コロナウイルス」の流行による全国的な混乱が生じ、想像もつかない非常事態となってしまいました。県でも、新型コロナウイルス感染症対策会議が頻繁に開催されました。日々変化する状況に対し、私たちも感染拡大予防策や医療提供体制、正確な情報提供等の対策を講じるよう働きかけました。国・県は突然の臨時休校要請への対応や中小企業者への支援（SN4号・5号）指定の情報発信、労働者の休職に伴う所得の減少に対する助成制度など、様々な対策を打ち出しています。

委員長を務める総務委員会でも、新型コロナウイルスに対する集中審査が行われました。様々な対策について議論され、静岡県内の観光業をはじめ、あらゆる産業の経済支援対策の早急な対応を促しました。

議会最終日には、令和2年度予算審議だけでなく、国の緊急対応策（第2弾）を踏まえ、県の補正予算の準備を行いました。

## 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急対応策（第2弾）を踏まえた、感染拡大防止、医療提供体制整備や、中小企業者の資金繰り、観光誘客対策の実施。

項目	内 容
感染拡大防止策と医療提供体制の整備	<b>PCR検査の自己負担分の無償化…3510万円</b> ・検査の保険適用に伴い発生する自己負担分を県が負担
	<b>社会福祉施設における多床室の個室化改修への助成…1億490万円</b> ・対象施設：介護施設、障害者支援施設、児童福祉施設 ほか ・補助率：国1/2、県1/2 ほか
	<b>一般医療機関での入院病床の確保…6000万円</b> ・感染症病床以外での有症患者の受入れ体制構築 ・補助率：国1/2、県1/2
	<b>有症患者受入れ医療機関の設備整備への助成…4900万円</b> ・補助対象：人工呼吸器、個人防護具 等 ・補助率：国1/2、県1/2

項目	内 容
中小企業者の支援	<b>県内企業の資金繰りに対する支援拡充</b> ◆制度融資「新型コロナウイルス感染症対応枠」の拡充…2億8000万円 ・融 資 枠：500億円 ・融資限度額：8000万円 ・利子補給率：0.67% ・融資利率：1.3～1.4%（市町に上乗せ利子補給を依頼）
	◆SN4号・5号、危機管理関連保証の保証料への助成…15億6800万円 ・補助率：0.58～0.8% ・企業負担：0% 負担なし
観光誘客対策	<b>感染症収束後の速やかな観光誘客対策…3億円</b> ・国内外に向けた需要喚起、空港利用拡大対策

## ～令和元年9月静岡県議会定例会に対する質問～

- ① 伊豆地域における外国人観光客受け入れ環境の整備について
- ② 「静岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の周知について
- ③ 農業振興におけるAOI-PARC(最先端農業推進拠点アオイパーク)の活用について
- ④ 伊豆中央道と修善寺道路のあり方について

- ① 合併採算制に係る現状認識と地元理解への努力
- ② 渋滞解消策
- ③ 料金収入の使い道
- ④ 早期無料化への取り組み

ア 早期無料化の可能性

イ 早期無料化の実現に対する見解

4-イに  
対する  
答弁

東京2020オリンピック・パラリンピック等のレガシー\*を伊豆地域の観光・交流の更なる拡大と活性化につなげていくためには、伊豆半島の背骨となる伊豆縦貫自動車道と筋骨となるアクセス道路による道路ネットワークの構築が必要不可欠です。

伊豆中央道と修善寺道路は、伊豆縦貫自動車道全線が完成するまでの間、伊豆半島の背骨としての役割を担うこととなります。

合併採算制の導入により、オリ・パラまでの江間の立体化が可能となりました。伊豆全体として有料区間の解消を2年早めることで、利用者の利

便性向上だけでなく、今後の観光・交流の更なる拡大と活性化に寄与するものと考えています。

一方で、特に江間を中心とする伊豆の国市の皆さまに、有料期間の延長や長期にわたる立体化工事によりご負担を強いていることも確かであり、早期無料化に対する期待が高いことも承知しています。

県といたしましては、引き続き地元の皆さまのご意見を伺いながら、道路公社や地域の観光関係の方々と連携して伊豆の魅力を広報して、有料道路の利用促進を図り、早期無料化が叶うよう努めてまいります。

※未来に残したい業績

全答弁は、「土屋もとよし」もしくは「静岡県議会」のホームページをご覧ください。

議会傍聴に  
行ってきました  
(令和元年9月25日)



土屋もとよし県政報告

『もっとよし！レポート。』を

ぜひメルマガにも  
ご登録ください。

ご希望の方はご連絡ください。

(電話) 055-948-9635 または 055-948-0267

(FAX) 055-947-1811

(メールアドレス) moto@tsuchiya-m.com



◎ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。

土屋もとよし事務所

〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1

TEL.055-948-9635・055-948-0267 FAX.055-947-1811

facebook  
はじめました！「もっと！よし！」  
を合い言葉に!!

静岡県議会議員 土屋もとよし

検索

URL

www.tsuchiya-m.com



メール会員を募集しております。

携帯の方は左記のQRコードを読み込むか、moto@67865.r.at-ml.jp まで空メールをお送りください。パソコンの方はmoto@tsuchiya-m.comまで「メール会員希望」とご連絡ください。